

平成 27 年度通期事業報告書

特定非営利活動法人 自然処

1 事業の成果概要

(1) 保険外デイサービス

今期は、利用がありませんでした。

(2) 宅老所事業

「宅老所ふくろう」は、9 年目に入りましたが、28 年 4 月からの制度変更に伴い、デイサービスの提供を中止することとし、6 月末を以って閉所いたしました。お一人の方が体を壊されて入院されていましたが、そのほかの 7 名の利用者さんは、最後までご利用くださいました。早めにアナウンスをしていたおかげで、どなたもスムーズに他の施設へ移られました。

(3) 配食サービス

(4) お泊りサービス

配食サービスおよび 1 泊単位の宿泊サービスについては、今期はご利用がありませんでした。

(5) 児童福祉法に基づく児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業

今年度は、県の指定を受けるための手続きを進めました。場所や人員等の基準をクリアし、3 月末日までに何とか指定を得られる目処がつかしました。

(6) 親子のスポーツや体験活動事業

(7) 親子の自然とのふれあいや交流活動事業

親子のスポーツや体験活動と自然とのふれあいや交流活動については、今年度は、まだ準備に入れませんでした。

単年度収支バランスは別紙「事業会計活動計算書」の通りであります。

上半期は 1 6 2 千円の利益となっておりますが、これは第 1 四半期の宅老所延べ利用者数が、サービス終了の直前にもかかわらず、開設以来 2 番目の 2 5 4 人となり、宅老所事業の閉鎖手続きを含む諸経費を何とかクリアできたためであります。

下半期は、1, 9 5 5 千円の損益になりました。これは次年度の障害児福祉事業に向けた準備のためであり、スポーツ指導の研修コンサルタント料 3 2 4 千円、スポーツ遊具など 7 1 0 千円、消耗品 3 8 5 千円、事務所の改修修繕費 2 3 8 千円等によるものです。

通期では 1, 7 9 2 千円の損益となりました。

なお、期中に竹内裕氏への長期借入金 2, 0 0 0 千円を返済し、新たに和田朋子氏、高見真由美氏からそれぞれ 1, 5 0 0 千円、明石ホームケア協会から 5 0 0 千円を借り入れました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	利用延べ人数	支出(千円)
高齢者のデイサービス・ショートステイ事業	デイサービス	実績なし	ふくろう	0	0	0
	1泊単位の宿泊サービス	実績なし	ふくろう	0	0	
介護保険法に基づく居宅サービス事業	通所介護サービス	6月末閉鎖	ふくろう	5	254	2,154
	訪問介護サービス	実施なし	ふくろう	0	0	
高齢者の自立生活支援事業	高齢者要介護者の生活のお手伝い	実施なし	ふくろう	0		0
高齢者の見守り巡回を兼ねた配食サービス事業	配食サービス	実績なし	ふくろう	0	0	0
児童福祉法に基づく児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業	児童発達支援事業	実績なし	キッズ☆スター	0	0	0
	放課後等デイサービス事業	実績なし	キッズ☆スター	0	0	
親子のスポーツや体験活動事業	スポーツや体験活動	実績なし	キッズ☆スター	0	0	0
親子の自然とのふれあいや交流活動事業	自然とのふれあいや交流	実績なし	キッズ☆スター	0	0	0